

■くらしづくり(まちづくり)への挑戦

これまでは「駅を中心とするビジネス」を行ってきましたが、これからは、これまでのビジネスに磨きをかけるとともに「くらしづくり(まちづくり)」に挑戦し、事業の変革及び創造に努めてまいります。

●ステーションルネッサンス

ステーションルネッサンスによる大規模開発の第1号が上野駅です。1932年完成の駅舎をお客さまの視点で全面的に見直し、歴史的な建造物は残しながら、快適で利用しやすい駅づくりを行いました。2005年3月に開業したecute(エキュー

駅の価値を磨くことが街の魅力向上につながり、沿線住民が「住んで良かった」「働いて良かった」と感じられるまちづくりにつなげていきます。「CITY UP!」のスローガンのもと、私たちは将来の日本のVALUE UPにつなげる取組みを行います。

ト)大宮は、「駅構内開発小売業」という新たなビジネスモデルで、新たな価値創造と徹底した顧客志向の深度化をはかりました。

駅名	店舗面積	開業日	開発概要
上野	5,900m ² (アトレ上野分)	2002. 2.22	(1) 人にやさしい駅づくりと駅の魅力向上 ① エレベーター9基(1基改修)、エスカレーター24基設置 ② 当社初の「ベビー休憩室(授乳室)」を設置 ③ トイレの改装、多機能トイレの新設、女性用パウダールームの新設 ④ インフォメーションセンターの新設 ⑤ 中央改札前の大空間「グランドコンコース」を整備 (2) 情報発信スペース「Break」の設置 駅および駅周辺を案内する「ステーションコンシェルジュ」を設置 (3) 「Breakステーションギャラリー」新設と芸術作品の再配置 ① 東京芸術大学の協力のもとで美術展を開催 ② 平山郁夫画伯作の芸術作品を中央改札付近に集約 (4) 54店舗からなるショップストリート「アトレ上野」を展開
大宮	4,900m ² (2,300m ² エキュート大宮分、2,600m ² ルミネ大宮増床分)	2005. 3.5	(1) 駅構内開発小売業の展開 ① 鉄道施設を含めた駅の環境計画から商業施設のMD、取引先選定、売場マネジメント、販売促進を一貫して行う新しいビジネスモデルを展開 ② エキナカにマッチした新ブランド、新業態28店を含む68店舗(開業時)を導入 ③ Suica決済の導入と統一システムによる営業データ収集 ④ 清掃等のメンテナンスの一元的管理 (2) 「わかりやすく、利用しやすい」駅空間づくり ① すべてのホームにエスカレーター、エレベーターの設置 ② 案内サインの整備、改札口周りのデザイン統一化 ③ トイレ増設および、多機能トイレ・女性用パウダールームの新設 (3) ルミネ大宮の増床、リニューアルの実施 ファッション性、専門性を重視した、幅広い業種で提案性の高いショップを新たに導入
西船橋	2,130m ²	2005. 3.25	(1) 線路上空に人工地盤を建設、武蔵野線乗換コンコースの新設によりゆとりある快適な移動空間を創出 (2) エレベーター5基、エスカレーター(上下)12基を増設 (3) 多機能トイレを駅改札内に新設、心地よい快適で清潔な環境を整備 (4) ショッピングセンター的な運営手法を導入した商業施設「Dila西船橋」を展開(22店舗)
品川	1,600m ² (エキュート品川分)	2005. 10.1	(1) 線路上空に人工地盤(3層)を新設し、新幹線および在来線の乗換アクセス向上のためのコンコース整備ならびに店舗スペースを拡大 (2) 明るい駅空間の提供 ① トイレの増開設 ② 連絡通路のリニューアル (3) 「エキュート品川」を展開(46店舗)
大船	1,585m ² (1,390m ² Dila大船分、195m ² ルミネ大船増床分)	2006. 2.2	(1) お客さまの利便性向上のため、北口に改札口を新設、あわせて南北改札を結ぶ連絡通路を新設 (2) すべてのホームにエスカレーター、エレベーターを設置。また、多機能トイレも駅改札内に新設 (3) ショッピングセンター的な運営手法を導入した商業施設「Dila大船」を展開(26店舗) (4) ルミネ大船の増床(11店舗)
拜島	660m ²	2007. 8.24	(1) 南北自由通路の新設にあわせ駅舎の橋上化 ① 各ホームにエスカレーター(計6基)、エレベーター(計3基)の設置 ② 混雑緩和のための改札内コンコース通路幅の拡幅 ③ わかりやすい案内サインの整備、多機能トイレの設置 (2) 「Dila拜島」の展開(8店舗)
立川	4,300m ² (エキュート立川分)	2007. 10.5	(1) 「わかりやすく利用しやすい駅」づくり、「地域の皆さまに親しまれる駅空間」づくり ① 線路上空に人工地盤(3層)を新設し、ゆとりのある空間を創出 ② 新コンコースへのエスカレーター(6基)の整備 ③ お客さま用トイレ(1カ所)、多機能トイレ(1カ所)の増設、 女性用パウダールームの設置(1カ所) ④ 新しい「びゅうプラザ」の整備 (2) 「エキュート立川」の展開(94店舗) 駅直結型の「保育施設」「ベビー休憩室」の展開 (3) ホテルメッツ立川の展開
三鷹	1,380m ² (Dila三鷹分)	2007. 12.16	(1) 人工地盤(2層)を新設し、各ホームにエレベーター1基(計3基)、エスカレーター各2基(計6基)を設置 (2) 駅案内サインの整備などにより、お客さまにわかりやすく使いやすい駅づくり、店舗部分とあわせて明るく開放感のある空間の創出 (3) 「Dila三鷹」の展開(26店舗) (4) 駅設備改良・みどりの窓口・びゅうプラザの改良 ※2014年10月アトレヴィ三鷹に統合
田端	1,760m ²	2008. 7.30	(1) バリアフリー設備の整備 エスカレーター4基、エレベーター2基 (2) トイレ改修 (3) アトレヴィ田端の展開(13店舗) (4) エキナカ店舗の展開(4店舗)
巣鴨	1,910m ²	2010. 3.25	(1) 分散配置されている駅業務施設を一部新設人工地盤上に2層構造として集約し、コンコースの美化により駅イメージを改良 (2) 旅客トイレ改修、サイン整備などにより、お客さまにわかりやすい駅づくり (3) アトレヴィ巣鴨(22店舗)、構内営業店舗(3店舗)の展開

●「Dila」「ecute」の展開

駅の魅力向上とさらなる高収益化をめざし、駅をご利用になられるお客さまのニーズや駅の立地にあわせて「Dila」や「ecute」等のブランドで、エキナカ商業施設を展開しています。

○ Dila

(2018年3月31日現在)

名称	店舗数	開業日	備考
Dila上野	4	3F改札外 2001.12.7 1F 2002.3.14	そば、洋食、イタリアンなど
Dila仙台	17	2001.12.1	スイーツ、喫茶、リラクゼーションなど
Dila大崎	7	2002.12.1	そば、喫茶など
Dila蘇我	8	2004.8.29	コンビニ、喫茶、雑貨など
Dila大宮	16	2005.11.1	コンビニ、スイーツ、そば、喫茶、雑貨、土産など
Dila高円寺	3	2006.3.15	スイーツ、喫茶、ベーカリーなど
Dila拜島	8	2007.8.24	コンビニ、スイーツ、書店、ドラッグストアなど
Dila小山	7	2012.12.15	コンビニ、書店、喫茶など

注)：店舗数には、宝くじ含む。ATM除く。

○ ecute

(2018年3月31日現在)

名称	店舗面積	開業日	業種構成
ecute大宮	約2,300㎡	2005.3.5	惣菜、和洋菓子、雑貨、飲食、サービスなど(73ショップ)
ecute品川	約1,600㎡	2005.10.1	惣菜、和洋菓子、雑貨、飲食、サービスなど(48ショップ)
ecute立川	約4,300㎡	2007.10.5	惣菜、和洋菓子、雑貨、飲食、サービス、保育園、複合クリニックなど(70ショップ)
ecute日暮里	約380㎡	2009.6.20	惣菜、和洋菓子、雑貨、飲食など(15ショップ)
ecute東京	約730㎡	2010.3.28	惣菜、和洋菓子、雑貨、飲食など(28ショップ)
ecute上野	約4,800㎡	2011.3.31	惣菜、和洋菓子、雑貨、飲食、サービスなど(71ショップ)
ecute品川 South	約1,800㎡	2011.5.16	惣菜、和洋菓子、雑貨、飲食など(37ショップ)
ecute赤羽	約1,600㎡	2011.9.23	惣菜、和洋菓子、雑貨、飲食、アパレルなど(47ショップ)
maach ecute神田万世橋	約2,000㎡	2013.9.14	惣菜、和洋菓子、雑貨、飲食など(11ショップ)



ecute大宮

●今後の開発予定駅

東京、御茶ノ水、飯田橋、日暮里、上野、原宿、新大久保など

●主要店舗一覧

(2018年3月31日現在)

業種	店舗名	店舗数	運営会社	店舗概要
小売	KIOSK (New Days KIOSK)	288	(株)JR東日本リテールネット	駅でおなじみの売店
	New Days	493		JR東日本グループが展開するコンビニエンスストア
	ブックエクスプレス	22		新刊やビジネス書をはじめ、立地条件やお客さまのニーズに合わせた本格書店
飲食	駅そば (いろり庵さらく 等)	153	(株)日本レストランエンタプライズ	自社工場で製造されたオリジナル種を使用した駅そば店 ※いろり庵さらく、そばいち、あじさい、大江戸そば 等のブランドで首都圏を中心に展開しております。
	駅弁売店 (駅弁屋祭 等)	68		定番駅弁から新作駅弁まで地域の魅力が詰まった名物駅弁を取り揃えた駅弁専門店
	ベックスコーヒーショップ	84	ジェイアール東日本フードビジネス(株)	香り高いコーヒーとこだわりの手作りサンドイッチでおもてなしする「駅カフェ」
	ベッカーズ	15		バラエティ豊かなこだわりのハンバーガーを提供するハンバーガーレストランチェーン
	ハニーズバー	46		はちみつやフルーツを使った駅のジューススタンド
サービス	QBハウス	18	(株)JR東日本リテールネット	駅の需要に合わせたクイック対応のヘアカット専門店

●主要駅における駅構内店舗数

(2018年3月31日現在)

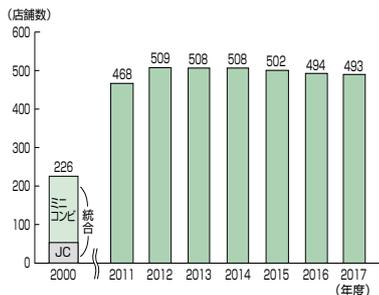
駅名	小売店舗	飲食店舗	その他店舗	合計
東京	54	6	12	72
新宿	27	5	17	49
上野	31	14	12	57
大宮	39	12	10	61
仙台	51	26	15	92

※自販機、ロッカー除く

※その他店舗…QBハウス、ミスターミニット、ビューアルツ等

● コンビニエンスストア事業の展開

○ NewDays 店舗数の推移



※(株)JR東日本リテールネット運営店舗のみ

○ NewDays の売上推移



※(株)JR東日本リテールネット運営店舗のみ

● 飲料事業の展開

(株)JR東日本ウォータービジネスは、グループ向け清涼飲料の卸売事業、エキナカを中心とする飲料自販機事業、谷川連峰の湧水を活用したオリジナル商品開発事業に取り組んでいます。また、デジタルサイネージを搭載した次世代自販機を開発・設置するとともに、各地の優れた果物を使用した地産飲料を地元飲料メーカーと共同開発し、首都圏で販売すること等により地域の活性化にも取り組んでいます。

店舗名	2009年度末	2010年度末	2011年度末	2012年度末	2013年度末
自販機	9,400	9,980	9,970	10,060	10,000
再掲 次世代自販機	0	50	340	500	500
店舗名	2014年度末	2015年度末	2016年度末	2017年度末	
自販機	10,060	10,180	10,220	10,300	
再掲 次世代自販機	500	500	400	360	

● グループ外企業のノウハウの活用

構内営業店舗は原則としてグループ会社が営業しています。また、多様化するお客さまのニーズへの対応と、グループ会社

によるノウハウの吸収を目的として、グループ外企業と連携した店舗展開も行っています。

(2018年3月31日現在)

店舗名	会社	店舗数	営業開始	概要
ユニクロ	JR東日本、(株)JR東日本リテールネット、(株)ファーストリテイリング	12店舗 (東京、品川、上野など)	2000.10	シーズンごとのキャンペーン商品を中心に販売
リトルマーメイド	ジェイアール東日本フードビジネス(株)、(株)マーメイドベーカリーパートナーズ	15店舗 (駒込、高円寺、川口など)	2005.10	バラエティブレッドなど「本物の味、焼きたてのおいしさ」をコンセプトとしたベーカリーショップ
野菜を食べるカレー camp express	(株)日本レストランエンタプライズ、(株)バックパッカーズ	20店舗 (池袋、品川など)	2010.8	新鮮野菜を使ったアウトドア感たっぷりのカレー店
ブランジェ浅野屋	ジェイアール東日本フードビジネス(株)、(株)浅野屋	4店舗 (池袋、東京など)	2011.3	創業1933年「美味しいパンのある生活」をテーマとした軽井沢に本店を構える老舗ベーカリー店
TOKYO 豚 BASE MADE by 博多一風堂	(株)日本レストランエンタプライズ、(株)力の源カンパニー	5店舗 (池袋、品川など)	2011.4	「どんな人でもどれが好き。いろいろ選べるとんこつラーメンバラエティ。」をコンセプトとした「博多一風堂」プロデュースのラーメン店
東京じゃんがら	(株)日本レストランエンタプライズ、(株)春秋社	3店舗 (上野、秋葉原など)	2015.3	「うまか、楽しか、じゃんがらWORLD」をテーマに、あっさりマイルドな豚骨ラーメンを提供

● グループ会社による業態開発・商品開発の取組み例

グループ会社ではこれまで蓄積したノウハウを活用し、積極的に業態開発、商品開発を行っており、その数も年々増えつつあります。

○ 業態開発

(2018年3月31日現在)

店舗名	会社	店舗数	開業日	店舗概要
プレミィ・コロミィ	(株)JR東日本リテールネット	21店舗 (恵比寿、上野、横浜など)	2007.6	オリジナル雑貨や輸入雑貨、洋服などを展開するJリテールの雑貨店
親父の製麺所	(株)日本レストランエンタプライズ	6店舗 (上野、大崎、田端、浜松町、武蔵小杉、秋葉原)	2010.3	本場香川から直送の麺を使用したNREオリジナルさめきうどん店
Tokyo Food Bar		2店舗 (秋葉原、成田空港)	2010.4	「スマートスタイル」をコンセプトとしたフードコート&カフェ
駅弁屋 祭		2店舗 (東京、仙台)	2012.8	全国各地の名物駅弁など約170種類以上を取り揃え、全国の味が楽しめる駅弁売店
KINOKUNIYA vino kitchen	ジェイアール東日本フードビジネス(株)、(株)紀ノ国屋	1店舗 (三鷹)	2014.10	「紀ノ国屋初の飲食ブランド」として生まれた、食を通じて食文化を発信するワインバル&カフェ

○ 商品開発

(2018年3月31日現在)

商品名	会社	発売開始	概要
純米大吟醸酒「大人の休日」	(株)ジェイアール東日本商事	2002.4	銘酒「久保田」を手掛ける朝日酒造とのタイアップによる限定製造の純米大吟醸酒
東京弁当	(株)日本レストランエンタプライズ	2002.10	東京の老舗の味を詰め込んだ日本を代表するこだわりの駅弁
Panest	(株)JR東日本リテールネット	2006.7	最上級のパン(Pan+est)を目指したJリテールオリジナルの菓子パンシリーズ
朝の茶事	(株)JR東日本ウォータービジネス	2007.5	JR東日本グループがもつエキナカのデータと、伊藤園がもつ技術を活かして共同開発した緑茶
From AQUA	(株)JR東日本ウォータービジネス	2007.7	谷川岳直下の上越新幹線のトンネル内で取水される天然水を活用したミネラルウォーター
仙臺驛政宗	JR東日本東北総合サービス(株)	2010.12	仙台の生産者、製造者と連携して米・水・酒造元など全て「仙台づくし」にこだわった純米吟醸酒
東北復興弁当	(株)日本レストランエンタプライズ	2011.10	東日本大震災からの復興に向けて頑張っている東北六県の美味しい味をお届けする駅弁
EKI na CAFE	(株)JR東日本リテールネット	2014.10	アラビカ豆100%使用の本格炭火焙煎コーヒーと「手軽に、ちょっとご褒美」をコンセプトに開発したスイーツ

■ 広告業

広告業は、多くのお客さまに利用されている駅構内や列車を広告スペースとして活用することで、JR東日本単体の生活サービス事業における全収入の約2割の収入を得ています。既存の広告媒体の販売促進だけでなく、トレインチャンネル、

J・ADビジョンといったデジタルサイネージの積極的な導入など新しい広告商品の開発にも取り組んでいきます。

また今後は、エキナカ開発の計画段階からランドデザインに組み込むなど、広告媒体価値の最大化に取り組めます。

● 2017年度大手広告会社売上高

(株)ジェイアール東日本企画は、JR東日本の広範な鉄道網を中心とした交通広告に強みを持ち、総合広告会社としては第5位の売上高をあげています。

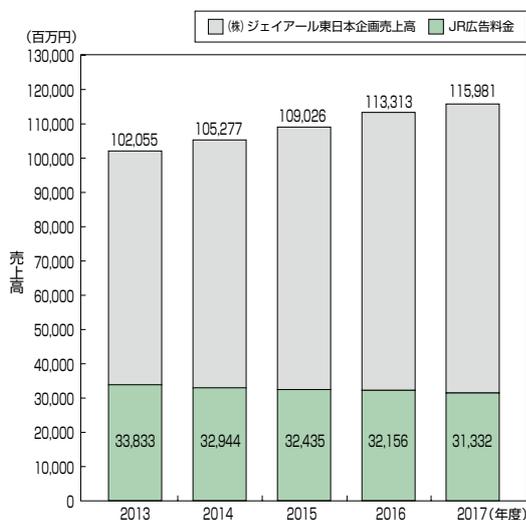
(単位：百万円)

	売上高	前年比
電通	1,561,528	97.6%
博報堂	729,167	104.2%
アサツーディ・ケイ	312,673	99.5%
大広	129,549	104.2%
ジェイアール東日本企画	115,981	102.4%
東急エージェンシー	104,686	101.6%
読売広告社	70,889	98.8%
デルフィス	62,353	96.0%
朝日広告社	41,675	103.4%

※出典：(株)チャンネル発行「企業と広告」

※売上高は各社の事業年度による

● (株)ジェイアール東日本企画売上高とJR広告料金の推移



● 新規広告媒体の開発

○ トレインチャンネル

10線区 約27,000面	
2002年 4月	山手線に新型車両(E231系)登場、放映開始
2006年12月	中央線快速に新型車両(E233系)登場、放映開始
2007年12月	京浜東北線・根岸線に新型車両(E233系)登場、放映開始
2009年10月	成田エクスプレスに新型車両(E259系)登場、放映開始
2010年 7月	京葉線に新型車両(E233系)登場、放映開始
2013年 6月	埼京線・川越線に新型車両(E233系)登場、放映開始
2014年 2月	横浜線に新型車両(E233系)登場、放映開始
2014年10月	南武線に新型車両(E233系)登場、放映開始
2014年12月	中央・総武緩行線に山手線のE231系が転用、放映開始
2015年 2月	常磐線各駅停車(E233系)放映開始
2015年11月	山手線に新型車両(E235系・量産型先行車)登場、放映開始
2017年 5月	山手線に新型車両(E235系・量産車)登場、放映開始

○ J・ADビジョン、J-Spotビジョン

J・ADビジョンは縦型のデジタルサイネージで、駅コンコースや通路等の流動スペースに、原則複数面を設置しています。

J-Spotビジョンは横型のデジタルサイネージで、待合室や改札周辺等の滞留スペースに設置しています。

62駅 499面 (内 首都圏20駅 354面)	
2017年 4月	秋葉原駅にJ・ADビジョン 10面設置
2017年 4月	弘前駅にJ・ADビジョン 1面設置
2017年 8月	東京駅にJ・ADビジョン 9面設置
2017年10月	錦糸町駅にJ・ADビジョン 2面設置
2017年10月	山形駅にJ・ADビジョン 8面設置
2017年12月	新潟駅にJ・ADビジョン 1面設置



トレインチャンネル
(京浜東北線)



J・ADビジョン
(品川駅)



J-Spotビジョン
(名取駅)

■ 住宅分譲事業

● 主な宅地・戸建住宅分譲

(2018年3月31日現在)

名称	所在地	最寄駅	開発面積	事業規模	販売時期
パストラルびゅう桂台	山梨県大月市	中央本線 猿橋	約 73ha	994区画	1997.10～
びゅうフォレスト喜連川	栃木県さくら市	宇都宮線 氏家	約 39ha	532区画	1999.10～

■ スポーツ・レジャー事業

● スポーツ・健康事業

沿線住民の健康的な都市生活の応援のために、「JEXER」(ジェクサー)を統一ブランドとするスポーツクラブ事業、「Relaxe」(リラクゼ)ブランドのリラクゼーションサービス事業などを展開しています。

JEXER

ジェクサー・フィットネスクラブ

四谷、戸田公園、大井町、大宮、赤羽、上野、池袋、東神奈川、亀戸、新宿、大塚、新川崎、浦和

Fitness Lounge

THE JEXER TOKYO THE JEXER TOKYO Annex

ジェクサー・リフレッシュスタジオ/フィットネスガーデンsopra

蒲田、武蔵小金井、西川口、秋葉原、川口、港北、船橋

ジェクサー・ライトジム

保土ヶ谷、新宿、吉祥寺

ジェクサー・フットサルクラブ

大井町、立川、大宮、相模原、蒲田、八王子

ジェクサー・ゴルフカレッジ

秋葉原、亀戸、錦糸町、上野、赤羽、大塚

ジェクサー・プラチナジム

南浦和、武蔵境、赤羽、国立、武蔵浦和

ジェクサー・フィットネスガーデン

赤羽

Relaxe

リラクゼーションスポット・リラクゼ

錦糸町、東京、西船橋、北千住、稲毛、三鷹、大宮、国分寺、川崎、津田沼、駒込、大船、秋葉原、上野(2店舗)、御徒町、大井町、西国分寺、目白、鶴見、大塚、武蔵浦和、町田、千葉、船橋、浦和

● ジェクサー・フィットネスクラブ主要施設概要

(2018年3月31日現在)

クラブ名	最寄駅	施設面積	開業日	トレーニングジム	スタジオ	プール	スパ	ゴルフレンジ	その他
ジェクサー・フィットネスクラブ四谷	四ツ谷駅	1,293.85m ²	1979年 7月 9日	○	1面	25m×6コース、ジャグジー、サウナ	ドライサウナ	×	整体マッサージ
ジェクサー・フィットネス&スパ戸田公園	戸田公園駅	3,486m ²	1990年12月 5日	○	3面	25m×6コース、15m×4コース、ジャグジー	サウナ等温浴施設	×	テニスコート2面、エステ
ジェクサー・フィットネス&スパ大井町	大井町駅	3,492.19m ²	1993年 3月11日	○	2面	25m×5コース、ジャグジー、スチームサウナ	サウナ等温浴施設	×	エステ
ジェクサー・フィットネスクラブ大宮	大宮駅	4,737.63m ²	2003年 3月10日	○	3面	25m×6コース、20m×4コース、マッサージプール、野外ジャグジー、スチームサウナ	サウナ等温浴施設	2打席	アリーナ、エステ
ジェクサー・フィットネスクラブ赤羽	赤羽駅	4,723.3m ²	2005年 7月11日	○	3面	25m×5コース、20m×4コース、マッサージプール、野外ジャグジー、スチームサウナ	サウナ等温浴施設	4打席	スカッシュコート2面、エステ
ジェクサー・フィットネス&スパ上野	上野駅	5,564m ²	2006年 7月19日	○	3面	25m×5コース、ウォーキング&マッサージプール、ジャグジー	サウナ等温浴施設	4打席	エステ
ジェクサー・フィットネスクラブメトロポリタン池袋	池袋駅	1,178.9m ²	2008年 4月 1日	○	1面	18m×2コース、ジャグジー	スチームサウナ	×	
ジェクサー・リフレッシュスタジオsopraグランデュオ蒲田店	蒲田駅	285.63m ²	2008年 4月16日	×	1面	×	×	×	エステ
ジェクサー・フィットネスガーデンsopraリアリ川口店	川口駅	762m ²	2008年12月 1日	○	1面	×	サウナ	×	エステ
ジェクサー・リフレッシュスタジオsopra nonowa武蔵小金井店	武蔵小金井駅	349.33m ²	2009年 9月17日	×	1面	×	×	×	
ジェクサー・フィットネスクラブ東神奈川	東神奈川駅	3,102.66m ²	2009年10月20日	○	2面	25m×7コース、ジャグジー	サウナ等温浴施設	×	エステ
ジェクサー・リフレッシュスタジオsopraビーンズ西川口店	西川口駅	343.47m ²	2010年 4月16日	×	1面	×	×	×	
ジェクサー・リフレッシュスタジオsopraアトレ秋葉原1店	秋葉原駅	606.79m ²	2010年11月19日	×	1面	×	×	6打席	リラクゼ施設併設
ジェクサー・フィットネス&スパ亀戸	亀戸駅	2,488.55m ²	2011年11月16日	○	2面	25m×4コース、マッサージプール	サウナ等温浴施設	7打席	エステ
ジェクサー・フィットネス&スパ新宿	新宿駅	4,472.26m ²	2012年 7月13日	○	4面	25m×5コース、マッサージプール	サウナ等温浴施設	×	エステ
Fitness Lounge THE JEXER TOKYO	東京駅	542.17m ²	2012年10月 3日	○	×	×	サウナ等温浴施設	×	エステ施設併設
ジェクサー・フィットネス&スパ大塚	大塚駅	2,652.92m ²	2013年 9月12日	○	2面	×	サウナ等温浴施設	5打席	エステ
ジェクサー・フィットネス&スパ新川崎	新川崎駅 鹿島田駅	4,097.03m ²	2015年 4月16日	○	2面	25m×7コース、採暖室	サウナ等温浴施設	×	エステ
Fitness Lounge THE JEXER TOKYO Annex	東京駅	583m ²	2015年12月14日	○	×	×	×	×	ミニバー
ジェクサー・フィットネスガーデンsopraモザイクモール港北店	センター北駅	664m ²	2016年 6月 1日	○	1面	×	×	×	エステ
ジェクサー・リフレッシュスタジオsopraシャポー船橋店	船橋駅	346m ²	2018年 2月 9日	×	1面	×	×	×	リラクゼ施設併設
ジェクサー・フィットネス&スパ浦和	浦和駅	2,763m ²	2018年 3月16日	○	3面	×	サウナ等温浴施設	×	エステ

● リラクゼ主要施設概要

(2018年3月31日現在)

	リラクゼ錦糸町	リラクゼ東京	リラクゼ西船橋	リラクゼ北千住	リラクゼ稲毛	リラクゼ三鷹	リラクゼ大宮
場 所	テルミナ 4階	PCP丸の内ビル グランアージュ 地下1階	ペリエ西船橋 3階	ルミネ北千住 7階	ペリエ稲毛 コムスクエア	アトレヴィ三鷹 4階	ルミネ大宮1 3階
床面積	99.66㎡	98.0㎡	99.86㎡	64.63㎡	69.3㎡	78.8㎡	87.0㎡
開業日	2002年4月4日	2003年10月14日	2005年1月15日	2006年4月27日	2007年4月3日	2007年12月16日	2008年9月12日

	リラクゼ国分寺	リラクゼ川崎	リラクゼ津田沼	リラクゼ駒込	リラクゼ大船	リラクゼ秋葉原	リラクゼ上野 (リフレッシュアトリエ)
場 所	セレオ国分寺 4階	アトレ川崎 2階	ホテルメッツ津田沼 3階	ホテルメッツ駒込 1階	ルミネ大船 4階	アトレ秋葉原1 5階	エキュート上野
床面積	90.4㎡	85.1㎡	94.2㎡	80.94㎡	86.15㎡	147.9㎡	105.53㎡
開業日	2008年9月25日	2008年11月14日	2008年12月10日	2009年9月11日	2010年3月5日	2010年11月19日	2011年3月31日

	リラクゼ御徒町	リラクゼ大井町	リラクゼメイト 西国分寺	リラクゼ目白	リラクゼ鶴見	リラクゼ大塚	リラクゼ武蔵浦和
場 所	JR御徒町駅構内	アトレ大井町 6階	nonowa西国分寺	JR目白駅構内	シアル鶴見 4階	アトレヴィ大塚 4階	ビーンズキッチン 武蔵浦和
床面積	74㎡	85.48㎡	19.93㎡	171.2㎡	93.79㎡	84.3㎡	54.5㎡
開業日	2011年4月11日	2011年7月1日	2011年10月11日	2011年12月26日	2012年11月1日	2013年9月12日	2014年12月11日

	リラクゼ町田	リラクゼメイト インターテラス上野	リラクゼ ペリエ千葉	リラクゼ シャポー船橋	リラクゼ アトレ浦和
場 所	ルミネ町田	ジェクサー・フィット ネススパ上野 脇	ペリエ千葉 4階	シャポー船橋 南館 5階	アトレ浦和 West Area 4階
床面積	49.50㎡	49.50㎡	66.4㎡	50.9㎡	71.9㎡
開業日	2015年7月15日	2016年7月12日	2017年4月27日	2018年2月9日	2018年3月16日

● GALA湯沢スキー場

リゾート事業の第1号として、1990年12月に「GALA湯沢スキー場」と、これに直結する「ガーラ湯沢駅」(東京駅から約80分)が開業。上越新幹線を降りてすぐゲレンデに直行できるスキー場です。雪遊びからエキスパートモデルまでレンタル用具も充実し、併設のスパ施設「SPAガーラの湯」とともに、毎

年、春先まで多くのお客さまでにぎわっています。

また、近年では、外国人旅行者の増加に伴い、東京から日帰りで行くことのできる雪遊び施設として外国人のお客さまにも多く利用されています。

○ GALA 湯沢スキー場施設概要

(2018年3月31日現在)

- ・ 面 積：292ヘクタール
- ・ コー ス 数：17コース (下山コース含む)
- ・ リ フ ト 数：11基
- ・ 総 滑 走 距 離：13,500m
- ・ 最 長 滑 走 距 離：2,500m
- ・ 施 設 等：スキーセンター1棟、レストハウス2棟、温浴施設、駐車場

○ GALA 湯沢スキー場主要経緯

1988年	上信越高原リゾート開発株式会社設立
1990年	GALA湯沢スキー場営業開始
1999年	株式会社ガーラ湯沢設立 上信越高原リゾート開発株式会社解散
2010年	下山コース「ファルコン」新設
2011年	人工スノーマットによるサマーゲレンデの営業開始



■ グループSCMの構築

駅構内の店舗や自動販売機をご利用いただいているお客さまの視点から、グループSCM(サプライチェーン・マネジメント：供給連鎖を最適化する継続的取組み)体制の構築をめざしています。

● これまでの取組み

2002年 10月	市川商品センターに最新式デジタルピッキングシステムを導入
2002年 12月	レッツKIOSKとNEWDAY'S店舗の物流配送体制を市川商品センターに集約
2003年 3月	グループSCMの推進母体として(株)ジェイアール東日本ロジスティクスプラットフォーム(以下、JRELP)を設立。物流実績データの集約、分析による改善提案・指導を行う
2004年 4月	グループの飲料物流を西日暮里飲料センターに集約稼働。従来の飲料物流の拠点倉庫13カ所を1カ所へ集約
2007年 2月	KIOSKの駅構内配送を担っていた東日本駅配送サービスを(株)ジェイアール東日本物流(以下、JRE物流)に統合
2007年 4月	JRELPをJRE物流に合併しJRELPの機能をJRE物流に統合
2008年 10月	関東地区における飲料と酒類の混載配送拡大(代納商社の整理、オンライン環境の整備)仙台地区における物流体制の見直しを開始(代納商社の整理、オンライン環境の整備)
2009年 4月	東北地区における物流体制の見直しを開始(代納商社の整理、オンライン環境の整備)
2009年 10月	東北キヨスクサービス(株)の駅構内配送等の物流機能を東北鉄道運輸(株)に統合(仙台、盛岡駅など)
2010年 10月	市川商品センター、西日暮里飲料センターなどの機能を「京葉流通センター」(JRE物流運営)へ順次統合
2010年 12月	東京、品川、上野駅での大規模店舗開発にあわせ、「物流駐車場管理マニュアル」を導入し、指定納品代行制度等、物流効率化を開始
2012年 10月	長野エリアにおける物流体制の見直しを開始(代納商社の整理、オンライン環境の整備)
2013年 12月	新潟エリアにおける物流体制の見直しを開始(代納商社の整理、オンライン環境の整備)
2016年 4月	神奈川エリアにおける低温度帯の物流体制を見直し、「京浜チルドセンター」(JRE物流運営)を設立
	JRE物流、東北鉄道運輸(株)、ジェイアールバス東北(株)の3社にて地域活性化物流LLP(有限責任事業組合：以下、物流LLP)を設立
2018年 1月	新幹線を活用した配送を開始(東京→郡山)
2018年 4月	物流LLPの構成員にジェイアールバス関東(株)、ジェイアールバステック(株)を追加

⇒JR東日本の指針に基づき、JRE物流がグループ内物流共有システムを活用した物流に関する分析を行い、取引先や構内業者、物流者と協働し、①在庫削減 ②作業生産性改善 ③納品頻度や配送ルート等配送条件の見直しなどに取組み、物流コスト全般の削減をめざしています。

■ 物流インフラおよび後方施設の整備

● 物流インフラの整備について

駅構内物流専用の駐車場や荷捌場、通路、エレベーターおよび倉庫などを総称して物流インフラといいますが、それらの整備に関しては、駅をご利用になるお客さまや配送に従事する作業員の安全確保はもとより、配送業務の効率化や配送コスト削減、コンプライアンス(特に、改正道路交通法)などの観点から、当社にとって重要な課題と認識しています。新規、既存の開発案件を問わず、機会をとらえ、着実に整備を行っています。

物流インフラ整備例



物流用駐車場

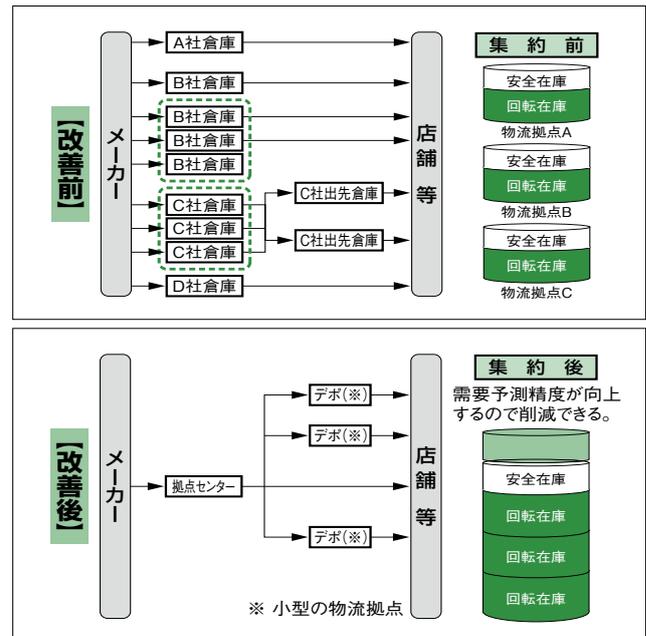


物流用エレベーター

具体的には、これまでグループ内外の関係各社と協業し取り組んできた物流拠点の見直し、在庫圧縮、作業手順や配送頻度等の諸条件の見直しを徹底し、物流コストのさらなる低減をめざします。

● グループSCMのイメージ図

関東エリアに散在している飲料物流拠点(13カ所)の統合(在庫拠点1カ所、配送拠点3カ所程度)や、1台のトラックに飲料と酒類の混載を進めていくことによって、グループ全体の在庫量圧縮や配送コストの削減を実現していきます。



● グループ会社後方施設の整備について

近年、サービス産業全体がホスピタリティ産業に向かっていく中、そこで働く従業員一人ひとりの満足(従業員満足=ES=Employee Satisfaction)の度合いを向上させることが真の顧客満足(CS=Customer Satisfaction)につながる、との考えに基づき、ES視点の環境づくりに力を入れています。具体的には、休憩室や更衣室などのスペース確保や共用化の推進、後方施設周辺(通行部分など)の“危険”、“汚い”などの環境改善を行っています。物流インフラと同様、新規、既存の開発案件を問わず、機会をとらえ、着実に整備を行っています。

グループ会社後方施設の整備例



従業員休憩室



従業員更衣室



従業員寮室

■ JRE MALL (ジェイアールイー モール)

● 概要

鉄道関連グッズやSuicaのペンギングッズおよび各地の特産品などを取り揃え、JR東日本グループ共通ポイントの「JRE POINT」が貯まって使えるショッピングサイトです。

また、エキュート等で販売している商品をネットで予約して店舗等で受け取ることもでき、グループのオムニチャンネル化の推進を図っています。

<https://www.jreastmall.com>

商品ジャンル	主な商品
鉄道関連商品	鉄道グッズ、鉄道古物等
地方特産品・お土産	東京土産等、各地の銘菓・名産品
その他	Suicaのペンギングッズ

■ ロケーションサービス

2005年より、従来からの映像制作ニーズにお応えするために、映画やTVドラマ、CM等の撮影のロケ地として、駅や鉄道等の施設を提供するロケーションサービスを開始しました。(株)ジェイアール東日本企画が運営会社となり、企画内容や撮影の方法などについて検討したうえでロケ地の提供を行

い、その対価を得ています。メディア等を通じて、当社の施設がより多面的・魅力的に紹介されることにより、営業エリア内のイメージアップがはかられ、地域の活性化や旅客増が期待できると考えています。

○ロケーションサービス 2017年度の代表的な作品

企画名	撮影場所	主な出演者（敬称略）	撮影日
エムオン・エンタテインメント「mamagirl 2017 夏号」	恵比寿グリーンガーデン	読者モデル	2017年4月8日
パイプライン「映画『火花』」	踊り子車内（東京～熱海）	菅田 将暉、桐谷 健太	2017年4月12日
ロックウェルアイズ「映画『打ち上げ花火』挿入曲のミュージックビデオ」	飯岡駅	DAOKO	2017年7月13日
NHK BS プレミアム「ニッポンぶらり鉄道旅（東海道本線）」	東海道本線車内（藤沢～熱海）・茅ヶ崎駅・平塚駅・熱海駅	五十嵐 健人	2017年7月18日
テレビ東京「所さんの学校では教えてくれないそこんトコロ!」	那須塩原駅	コカドケンタロウ（ロッチ）	2017年7月27日
TBS 日曜劇場「99.9 II 刑事専門弁護士」	新幹線かがやき車内（長野～東京）	木村 文乃、片桐 仁	2017年8月20日
TBS TVドラマ「警視庁南平班～七人の刑事～」	盛岡駅	村上 弘明、鈴木 一真、高田 純次、高橋 由美子	2017年9月27日
フジテレビジョン「めっちゃ×2イケてるッ!」	サンライズ瀬戸・出雲車内（東京～熱海）	中居 正広、岡村 隆史（ナインティナイン）、矢部 浩之（ナインティナイン）	2017年12月6日
日本テレビ「笑神様は突然に…」	秋田新幹線車内・男鹿線車内	佐々木 希、礼二（中川家）、岡安 章介（ななめ45°）、吉川 正洋（ダーリンハニー）、宮川 大輔、松井 玲奈、南田 裕介	2017年12月6日
ディー・ディー・ウェブ「UNIQLO 広告」	東京駅	カイン ヨウ	2017年12月22日
テレビ東京「千原ジュニアの田舎でみやげ話を探す旅」	赤湯駅	千原ジュニア（千原兄弟）	2018年1月21日
NHK BS プレミアム「ニッポンぶらり鉄道旅 JR 山手線の旅」	東京駅 丸の内駅前広場	小島 藤子	2018年1月29日
THINKR「ORESAMA『HiFi-TRAIN』ミュージックビデオ」	渋谷駅	PON（ORESAMA）	2018年2月1日
スクウェア・エニックス「電車 GO!!」	中央総武線運転室展望（中野～両国）		2018年2月19日
ノート「とちぎ江戸料理・広報紙『めっけ!』」	大宮総合センター 東大宮センター		2018年2月21日
フジテレビ「ドラマ『家族の旅路』」	横田駅	横山 めぐみ	2018年2月25日

■プロパティライセンス事業

当社の車両や建造物、キャラクターなどをモチーフに制作された模型や玩具、運転台から撮影した展望映像などをメーカー等が商品化する際に、メーカー等との間で商品化許諾基本契約を締結し、ロイヤリティ(使用許諾料)を受受するという事業「プロパティライセンス事業」を、(株)ジェイアール東日

本企画と共同で展開しています。

また、ロイヤリティ収入のみならず、これらの商品を通じてお子さまや鉄道ファンなど幅広い層に鉄道の魅力をアピールすることで、鉄道利用促進や当社のブランド価値向上に寄与しています。



商品化許諾している商品一例

■その他の事業

●(株)オレンジページの主な刊行物一覧

(2017年度)

雑誌名	発行頻度	発行部数	雑誌内容
オレンジページ	月2回	31.4万	創刊32周年を迎えた料理と暮らしの情報誌
オレンジページCooking	季刊	17万	より食を楽しみたい料理上級者向け専門誌
おとなの健康	季刊	5万	健康寿命をのばすためのおとな世代の健康情報誌

●(株)オレンジページの料理教室事業

2017年7月よりBeans阿佐ヶ谷にて、常設の料理教室「コトラボ阿佐ヶ谷」を展開。料理に強い出版社のノウハウを生かした質の高い講座が特徴で、地域活性化にも寄与しています。



●損害保険代理業

JR東日本グループでは、個人のお客さま向けに旅行傷害保険(海外旅行保険、国内旅行保険など)を、企業向けに工事保険などを取り扱っています。

また、グループ各社の社員とその家族向けには一般で加入するより割安な保険料で加入できる自動車保険、火災保険、傷害保険などを扱っており、グループ企業向けには各社で

個々に契約していた火災保険、賠償責任保険、個人情報漏えい保険をひとまとめにして加入することで保険事務の効率化と保険料の低廉化をはかっています。

保険代理業を通じて、企業の経営上のリスクや個人の生活設計を考慮した的確な契約のアドバイスを行うことで、お客さまや社員、家族の「安心」をサポートしています。